平成 30 年度練習試合 2018 年 04 月 28 日 矢掛高校 VS 玉島高校 @うぐいす球場

	1	2	3	4	5	6	7	8	9	計
矢 掛	0	0	1	0	0	0	0	0	0	1
玉島	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

矢 花岡、森上一小池

文責:国定 和佳(普通科総合コース)

矢掛高校の先発は、2年生右腕の花岡(木之子中)

- 1回表、矢掛高校の攻撃。二死から赤木(小北中)が四球で出塁し、盗塁も決めるも牽制アウトとなる。
- 1回裏、玉島高校の攻撃。先頭打者に中前打を放たれるも後続を抑え、無失点の立ち上がり。
- 2回裏、玉島高校の攻撃。一死から四球と盗塁で作られたピンチで三盗を刺し、ピンチを脱する。
- 3回表、矢掛高校の攻撃。先頭の三澤(真備東中)が死球で出塁し、さらに花岡が四球で出塁。小池(総社西中)が犠打を決め、一死二・三塁のチャンスを迎える。なんとしてでも先制点を奪いたい矢掛高校。ここで 1番の佐藤武蔵(木之子中)が放った内野ゴロの間に三塁走者が生還し、1点を先制する。
- 4回表、矢掛高校の攻撃。二死から赤木が左前打を放ち出塁する。一死から小川(真備中)が犠打を決めるが、 次打者が打ち取られ、無得点。
- 4回裏、玉島高校の攻撃。中前打、四球と二人の出塁を許すが、捕手の小池が盗塁を二つ刺し、無失点。
- 5回表、矢掛高校の攻撃。一死から花岡が悪送球で出塁し、さらに小池が四球により出塁。二死から大山(小北中)が四球で出塁し、二死満塁の追加点のチャンスを迎えるも、投ゴロに抑えられ追加点ならず。
- 5回裏、玉島高校の攻撃。先頭打者に四球を与えてしまうも後続を抑える。
- 6回表、矢掛高校の攻撃。ここで玉島高校、投手の変更。テンポのよい投球で三者凡退に抑えられる。
- 6回裏、玉島高校の攻撃。ここで森上(総社西中)をマウンドに送る。二死から四球を与えてしまうも落ち着い たピッチングで次打者を抑える。
- 7回裏、玉島高校の攻撃。先頭打者に四球を与えてしまうも、牽制で刺し、チャンスを作らせない。
- 8回表、矢掛高校の攻撃。先頭の佐藤武蔵が四球で出塁するも牽制アウトとなる。二死から赤木が左前打を放つ も、次打者を抑えられ追加点を奪うことができない。
- 9回表、矢掛高校の攻撃。二死から三澤が右前打を放ち、代走:佐藤孝太を送る。追加点が欲しい矢掛高校であったが最後は途中出場の木尾(美星中)が打ち取られ、一点差で最終回の守備へ向かう。
- 9回裏、玉島高校の攻撃。二死から四球を与えてしまうも次打者を二ゴロで抑え、試合終了。

矢掛高校は1対0で玉島高校に勝利した。打撃面では安打が少なく、相手の二人の投手に圧倒されていた。守備面では、投手陣の四球が多かったものの無失策のバックが盛り立て、完封勝利となった。また声掛けがしっかりしていて試合中の雰囲気が良かったことも勝ちにつながったと思う。春季県大会優勝校である玉島高校に勝利したことは大きな自信につながったと思うので、二日後に迫った平成30年度高体連備中支部高等学校総合体育大会でも頑張っていきたい。

## 今シーズンの勝敗

1 7 勝 5 敗 3 分